

令和7年度 外部の団体によるおはなし劇（「ざ・ひさまつ」）



11月11日（火）、読み聞かせ劇団「ざ・ひさまつ」をお招きし、外部の団体によるおはなし劇を開催しました。

「ざ・ひさまつ」は、東京都中央区を中心に活動する読み聞かせグループで、学校や地域において、幼児から高齢者まで幅広い年代の方へ絵本の読み聞かせを行っています。村山特別支援学校には、昨年度も来ていただき、大変好評でした。

今年度の演目は、「オムライス ヘイ！」「このもよう だあれ」「ゆらゆらばしの上で」「コンビニエンスドロンパ」「おむすびころりん」「メリークリスマス狼さん」でした。

たくさんの小道具やアコーディオンでの効果音、声色や動作・表情等でとても楽しい雰囲気のおはなし劇を展開してくださいました。「このもよう だあれ」では、子供たちから動物の名前が出てきたり、すすんで手が拳がったりと、大盛り上がりでした。

また、今年度の給食は、「オムライス ヘイ！」絵本とのコラボレーションで、オムライス、大豆入り野菜スープ、さつまいものフルーツサラダが出ました。



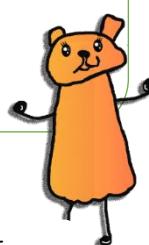
「オムライス ヘイ！」では、フライ返しやおたま等の小道具が出てきました。



「給食に、オムライスが出てきますよ。」とアナウンスがあると、「よっしゃー！」という元気な声が多目的室に響き渡りました。



中学部と高等部では、給食で食べたオムライスを思い浮かべながらワクワクした気持ちで聞きました。



※イラストは、読書活動推進のために児童・生徒が作ったゆるキャラです。